



2017
健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500

「健康経営優良法人（ホワイト500）」とは？

健康経営優良法人制度とは、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目的としています。2017年より大規模法人のうち保険者と連携して優良な健康経営を実践している法人について、2020年までに500社を「健康経営優良法人（ホワイト500）」として認定する制度 [（詳細については経済産業省のページをご覧ください）](#) がスタートしました。

当組合の事業所からは東京東信用金庫さんが2017年2月21日に、この「健康経営優良法人（ホワイト500）」の認定を受けられました。

